

S I P 第 3 期「スマートモビリティプラットフォームの構築」  
社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更について

令和 6 年 2 月 22 日  
スマートモビリティプラットフォームの構築  
プログラムディレクター 石田 東生

今般、スマートモビリティプラットフォームの構築においては、公募による研究開発機関の決定、課題実施体制及び評価体制の決定に対応するため、社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更を行いたい。主な変更点は以下のとおり。

1. III.研究開発計画

研究開発責任者、研究開発機関を決定したことに伴い、研究実施体制、研究開発に係る工程表、予算配分額の記載を具体化した。

2. IV.課題マネジメント・協力連携体制

課題マネジメント体制を決定したことを伴い、PD、サブ PD、PM、サブ課題担当 PM、調査分析・業務支援機関等の記載を具体化した。

以上